「時制」マスター講義

田中茂範 (慶應義塾大学)

時制:正確にはテンス・アスペクト

■ テンス(tense) 動詞の形(現在形と過去形)

■ アスペクト(aspect) 動作や状態のありよう 静止画的、動画的、動作完了的

テンスとアスペクト

テンス

アスペクト

単純[do/does]
現在
進行[is/am/are doing]
完了[has/have done]

__<u>/</u> 現在(•単純)形 現在•進行形 現在•完了形

単純[did] 過去 進行[was/were do 完了[had done] 過去(•単純)形 過去•進行形 過去•完了形

現在·完了進行形(has/have been doing)

過去·完了進行形(had been doing)

動詞の形

原形 break

現在形 break, breaks

過去形 broke

現在分詞形 breaking 過去分詞形 broken

現在について語る

■現在・単純形(現在形)

現在•進行形

■現在・完了形

■現在・完了進行形

現在(・単純)形の機能

現在・単純形の機能:「動きを伴わない」表現

- 1. 静止画的(スナップショット的)に物事を表現したいとき
- 2. 状態を表すとき

現在形:動作直前の状態

[手品師]

Now, I take this hat. I put it on the table. See, Nothing in it. I cover the hat with this cloth. I take off the cloth. And Wow! A dove!

現在形:日常の行為

- 回想して日常的に行う行為をメモや手帳に記すといった場合、現在・単純形を使います。
- 目覚ましが鳴る The alarm clock rings.
- ベッドから飛び起きる I jump out of bed.
- 顔を洗う I wash my face.
- 歯を磨く I brush my teeth.
- □ 服を着る I put on the clothes.
 - これらは習慣化された事柄。習慣として捉えるため、 いちいち動きや変化を問題にしないため、現在・単 純形を使いる。

現在形:状態を表す

動詞には、状態を表す動詞(状態動詞)と動作を表す動詞(動作動詞)がある。状態動詞には、be, belong to, have, contain, resemble などが含まれる。状態動詞の特徴は動き・変化がないことであることから、自然と現在・単純形で表現される。

- Jane is an excellent pianist.(ジェーンは最高のピアニストだ)
- Jack <u>belongs to</u> our section. (ジャックは我々の課の人間です)
- She <u>has</u> beautiful blue eyes. (彼女は美しい青い目をしている)
- I love it. (私はそれが大好きだ)

現在形: 感覚・知覚に関する状態動詞

現在・単純形と相性のよい動詞として、see, hear, smell などの感覚・知覚動詞やknow, understand などの認識動詞も含まれる。これらも、動きや変化が読み取りにくい行為を表す動詞であり、状態動詞と見なされる。

- I know the man. (あの男性を知っている)
- I smell something burning.(何か燃えている匂いがする)
- I understand your situation.(あなたの状況は理解しています)

- ■写真の説明書き
- 写真の説明書きの例は、以下のようなものを含みます。
- Carl Johnson <u>sets up</u> a new world record tonight. (カール・ジョンソン、夜世界記録を樹立)
- New York Mayor <u>visits</u> a Canadian international school and <u>observes</u> a class.(ニューヨーク市長、カナダのインターナショナルスクールを訪問、授業を見物する)

- ■映画などのスクリプトのト書き (日常のある場面を取り上げたドラマのスクリプトを想定した例)
- Satoru <u>wakes up</u> and <u>looks at</u> the clock.さとる、目覚めて時計に目をやる
- Satoru: Oh, no! I have to get up! Rika and Takuya will both be late. もう起きなくちゃ。 リカとタクヤのどっちも遅れちゃうよ。

■一般化されたことがらの記述

The sun is rising in the east. と言えば、現に、太陽 が東に昇っているという様子を描写したものだが、 同じ行為が毎日反復されれば、「太陽は東に昇るもの だ」という一般化した記述になり、その場合、The sun rises in the east. といった現在・単純形がピッタリ。 学術論文などで一般化された命題や前提なども 現在・単純形を使う。

■スポーツなどの実況中継 〔野球の実況中継を想定した例〕

The 2-2 pitch to Joe ... <u>taps</u> it right back to the mound. George <u>has</u> it on the big bounce and <u>throws</u> him out. 2ストライク、2ボールからの投球です。ピチャーに打ちました。ジョージ、大きなバウンドをとって、一塁送球、アウトです。

- ■物事の説明
- 説明文などでは、何であるかを淡々と描写する際に、現在・単純形が活躍。
- Slices of pickled ginger, bamboo grass, soy sauce, vinegar, and *wasabi* contain ingredients that kill bacteria and prevent the decaying of raw food.
- (生姜(ガリ)、笹、醤油、酢、わさび、これらには バクテリア菌を殺し、生ものの腐敗を抑える 成分が含まれています)

現在進行形の機能

機能:現在~している状態にある

Look! She is running in the rain.

現在進行形の用法

1. 眼前で、現に何かが起こっている

Look! She is running in the rain. ほら、彼女、雨の中を走っているよ

What are you doing here? This is a public place, you know. 君たち、何をやっているんだ。ここは公共の場所だぞ。

2. どこかで、現に何かが起こっている

They're still fighting for religious reasons.彼らはいまだに宗教的な理由で戦っている。

現在進行形の用法(2)

3. 今まさに、~しようとしている

The bus is stopping. だと「バスが止まっている」ではなく、「バスが止まろうとしている」ということ。

4. これから~しようとしていること

I'm leaving for New York the day after tomorrow. (明後日は、ニューヨークに飛び 立ちます)

In 20 minutes, we are arriving at Narita International Airport. (当機はあと20分で成田国際空港に到着します)

現在進行形の用法(3)

5. 一時性を表す

I live in Osaka. vs. I'm living in Osaka.

My computer works perfectly. vs. My computer is working perfectly.

現在進行形の用法(4)

6.リアルな情景描写

Now, Max-Joe and Great-Giant are being in the center of the ring. The pressure's really <u>building up</u> here, the tension is really <u>mounting</u>, but it's the key bout between Max-Joe and Great-Giant. Lots of people're starting to clap.(さて、マックス・ジョーとグレイト・ジャイアン、リングでにらみあっています。プレシャーがかかって緊張も高まります。マックス・ジョー対グレイト・ジャイアン、大事な試合です。拍手が沸き起こります)

現在・進行形を使うことによって、今まさに起ころうとしていることを表現することができ、臨場感を出す効果。

現在進行形の用法(5)

(7) 状態動詞を進行形にすることで「状態変化」を表す。

My daughter is resembling her mother gradually. McDonald's. I'm lovin' it.

現在完了形

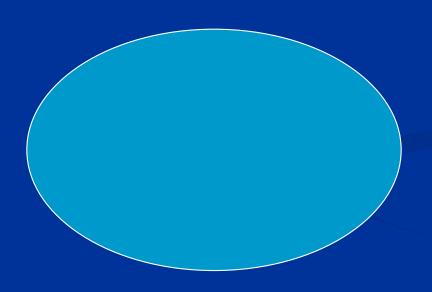
HAVE [have /has] 十過去分詞

過去分詞:何かが為された状態

HAVEに注目すると、「何かが為された状態を HAVEしている」

HAVE空間

■ HAVE空間:主語の縄張り



have の用法

- 1. We have apples.
- 2. He has a big nose.
- 3. We have a problem.
- 4. I have a shower at seven sharp.
- 5. I had a good time.
- 6. I have to read these books.
- 7. We have finished the project.

現在完了形の捉え方

[have done] 現在・完了形 何かがすでに為された(done)状態を現在 のHAVE空間の中に有する

→現在との関連性 状態の強調

現在との関連性(1)

5年ぶりに再会した友人同士の会話

A: How's your girlfriend doing?

B: Oh, she has gone.

財布をなくして

I've lost my wallet. vs. I lost my wallet.

Warning: The surgeon general has determined that cigarette smoking is dangerous to your health.

現在との関連性(2)

現在との関連性

1. Have you visited the Picasso Exhibition? (前提: 展示会が今も行われている)

2. Did you visit the Picasso Exhibition? (前提: 展示会はすでに終了している)

現在完了形の状態性

現在との関連性&為された状態をHAVE→動作というより状態を強調

I did it! (やった!)

I've done it.(やったんだ、やってしまったんだ)

I just finished reading the book.

I've just finished reading the book.→その本を ちょうど読み終えたところです。

現在完了形の経験空間

■ I have visited Thailand three time. →生まれてから 現在までHAVE空間(経験空間)の範囲を拡張し、その範囲 内に3度「タイを訪問した」ということがある

誕生 現在

■ I visited Thailand three times. →過去において3回タイを訪れたという事実がある。

have done の用法

I've [talked to my boss]. 上司と話したという状態を HAVE

I've just talked to my boss.

I've <u>already</u> talked to my boss.

I've talked to my boss in person three times.

I've talked to my boss <u>for 3 hours</u>, but nothing has changed.

現在·完了進行形: have been doing

「連続的に~していた状態を現在HAVE]:

- ~した状態で今ここに至る
- It has rained for three days. vs. It has been raining for three days.

「昨夜は、一晩中、雪が降っていたんだ」 It has been snowing all night.

現在完了進行形

Doctor: You're coughing more easily this morning.

Patient: I should. I've been practicing all night.

Mother: What time do you think it is?

Child: Sorry, mom, I've been playing soccer in the park.

擬似完了形: be とhave

Winter is gone and spring has come.

■ Winter is gone. → Winter is not here and now. It is in the state of being gone.

■ Spring has come. \rightarrow Spring is here and now and we have it.

過去を回想して語る表現

■過去(・単純)形

□過去•進行形

■過去・完了形

■過去・完了進行形

過去(単純)形

■為された状態を静止画的に表現

過去を回想して I did it a long time ago.

今ここで為された瞬間 I did it! I made it! I found it!

過去形

- ■過去起こったことの報告・記述
- Mr. President had a heart attack last week. といえば「大統領は先週心臓発作で倒れた」という事実報告になるし、
- Everything was wonderful except food. といえば、「食べ物以外は全部すばらしかった」という意味で何かについての記述になる。

過去形

■物語の描写

過去・単純形は、「昔々、あるところに…」調の物語の始まりのように、過去の事柄の描写に ぴったりです。

Once upon a time, there lived an old man and old woman in a small valley. (昔々、ある小さな渓谷に、おじいさんとおばあさんが住んでいました)

過去形:何がどうした、そしてどうした

- Mary had a little lamb,
- Its fleece was white as snow
- And everywhere that Mary went,
- The lamb was sure to go.
- It followed her to school one day,
- Which was against the rule;
- It made the children laugh and play
- To see a lamb at school.
- And so the teacher turned it out,
- But still it lingered near,
- And waited patiently about
- Till Mary did appear.

訳:メリーさんの 小さな羊

毛は雪のように白かった メアリーさんが行くとこはどこでも 羊が必ずついて行った ある日のこと、学校までついて来た 校則違反なのに 子どもたちは大はしゃぎ 学校に羊がいるのを見て そこで 先生が羊を追い出した でも小さな羊は近くで待っていた とても辛抱強く メリーさんが出てくるのを〕

過去形で過去の習慣・状態

■頻度を表す副詞を伴って過去の習慣 I usually went swimming in the pond. のよう に、usually, often, sometimes などの副詞を 伴って、過去の習慣も表すことがある。また There was a toy store around here. (この辺り にはおもちゃ屋がありました)というような動作 というよりは状態を示す。

日曜日の過ごし方を尋ねられて

A: How was your Sunday?

B: Oh, it was quite relaxing. I woke up very late on Sunday. I was beat and I needed a lot of sleep, so I stayed in bed until around 2 p.m. Then I took a shower. I was still a little bit sleepy, so I had some coffee, and ate a sandwich for lunch. After that, I did my laundry, and I cleaned up my room as usual. Then I turned on the TV, but there was nothing interesting on. Instead, I listened to my favorite CD over and over again. And before I knew it, I fell into sleep again.

過去・進行形の機能

was / were doing

「過去時において~している進行状態にあった」

過去進行形で背景を示す

背景(background)を示す

In a field one summer's day, <u>a Grasshopper was hopping about</u>, chirping and singing to its <u>heart's content</u>. *An Ant passed by*.

過去の反復行為を過去進行形で表現

過去・進行形は現在・進行形と同様に「未完結な連続的な動 作」を表現するが、「過去時における連続的な動作」には、「何 かが継続されていた」ということと、「何かが反復されていた」と いうことが含まれる。そこで、She was constantly complaining. といえば、彼女は愚痴ばかり言っていた」という反復的な内容に なります。When I was a kid, I was always causing some trouble for other people. も同様に、「子どもの頃、ぼくはいつ も他人に迷惑をかけてばかりいた」という内容になる。このよう に、1つの動作の進行ではなく、ある動作の反復を過去・進行形 で表現する場合、always だとか constantly がつくのがふつう。

過去進行形と背景描写

- A: Do you know this story? It goes like: A dog was crossing a river with a large piece of meat in his mouth, and he saw another dog under the water which was also holding some meat....(この話、知っている?こんな感じの。犬が口に大きな肉片をくわえて川を渡っていたんだけど、川をのぞくと別の犬がいて、そいつもまた肉をくわえている、といった話だけど)
- B: Yeah, I know. It's one of Aesop's Fables. It's called "the Dog and the Shadow."(ああ、知っているよ。イソップ物語の1つだよね。「大とその影」と呼ばれている話だ。

過去完了形

had done

「過去のある時点までに

何かが為されていた、 あるいは、ある状態にあった」

という状況を表現する。

過去完了形の考え方

現在の「今・ここ」から過去に遡り、過去のある時点を設定して、 それ以前にどうであったかを語るには過去・完了形が活躍。 IN THE PAST

手術をするまでに(過去の時点)、4週間入院していた(過去・完 了形)

I had been in the hospital for four weeks when I had an operation.

過去·完了進行形

had been doing ある過去の時点まで ずっと何かが行われていた状態にあった

過去完了形と過去完了進行形

- I had been waiting for hours when you came. (君が来るまで、ぼくは何時間も待っていたんだよ)
- I had waited for hours when you came.で表現 することもできますが、had been waiting のほ うが、-ing で臨場感が出る分だけ感情的な表 現になる。

過去完了進行形と現在完了進行形

- ■尋ね人欄
- Brown, Chris---age 19, 5'8", and 140 lbs with brown hair and eyes. She had been living in Oakland, CA and working in San Francisco. She has been missing since June 23, 1997. (クリス・ブラウン。19歳。5フィート8インチ。140パウンド。髪の毛と目は茶色。カリフォルニアのオークランドに居住しており、サンフランシスコで働いていた。彼女は1997年6月23日より失踪中)

未来は?

現在について語る、 過去を回想して語る、 そして未来を展望して語る。

「未来時制」はない。
will は助動詞で現在形、その過去形は would
現在と未来は繋がっている。
現在と過去は切り離されている。過去は済んだこと。

未来を語る表現

表現意図 表現 表現選択 want to do——I'll be having a party tonight. 未来を展望 して語る be doing will do will be doing need to do be planning to do be scheduled to do be supposed to do

おわりに

今日のまとめ 文章のほとんどにテンス・アスペクトが含まれる。 テンス・アスペクトの形には無数の数だけ出会うだろう。 テンスは現在と過去、アスペクトは単純、進行、完了、それに完 了進行。

組み合わせると、現在単純形、現在進行形、現在完了形、現在完了進行形、過去単純形、過去進行形、過去完了形、過去完了進行形の8つが英語のシステム。 去完了形、過去完了進行形の8つが英語のシステム。 それぞれの機能を用例の中で確認する。英文を読む ときにも、テンス・アスペクトに注目した読みを行う。

Fin.